

経験の描写展

会期：2025年12月15日（月）－12月18日（木）

時間：11:00－19:00

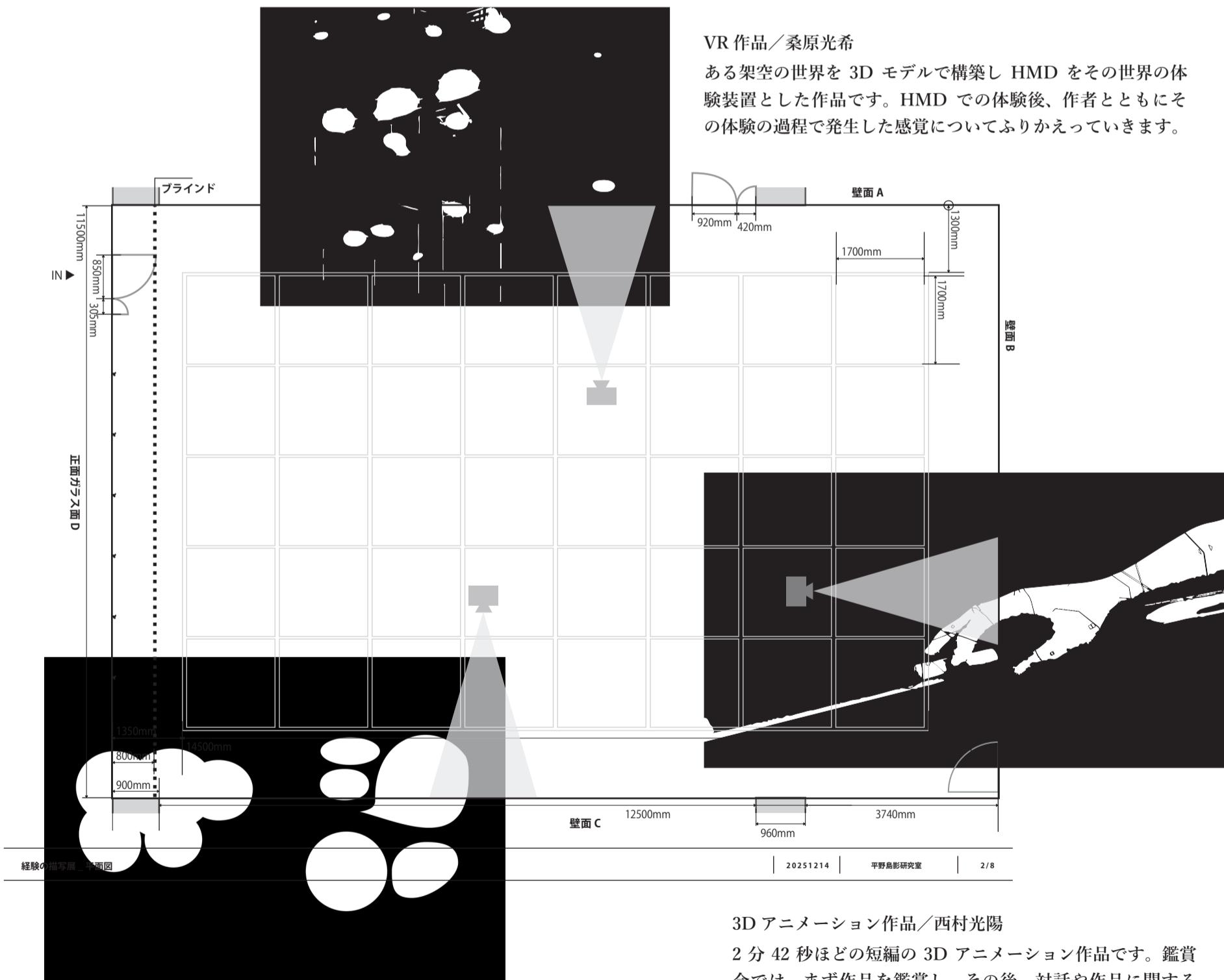
会場：公立はこだて未来大学3Fミュージアム

graphein

experience

本展は公立はこだて未来大学平野島影研究室で卒業研究に取り組む桑原光希、西村光陽、松田秀成による展覧会です。彼らはそれぞれの卒業研究においてVR、3Dアニメーション、ダイアグラムというメディアと技法を用いて、自分自身の経験を描くことを試みてきました。制作を通じてそれぞれのメディアと戯れながら、至極個人的な経験をいかに描くことができるか、他者がその経験の肌理に触れるような表現はいかに可能か、自らの経験を調査し表現するための試行錯誤を重ねてきました。ここで今、彼らにとって必要なのはその作品を鑑賞してくださる方の存在です。彼らの経験を基に制作された作品は、どのように他者に「経験される」のか。本展においては彼らの作品を展示すると同時に、鑑賞のためのワークショップをはじめとしながら、鑑賞の場それ自体を各人が設計し会場にて展開致します。ぜひ本展に足を運んでいただき、彼らの調査と表現の探求の旅に、鑑賞者としてご参加いただけすると幸いです。会場にてお待ちしております。

平野島影研究室 島影圭佑



ダイアグラム作品／松田秀成

作者のある経験の旅がダイアグラムのかたちで描かれている平面作品です。作者の問いかけをきっかけに、ダイアグラムからどのような経験が想像できるか、一緒に作品を読み解いていきます。

3Dアニメーション作品／西村光陽

2分42秒ほどの短編の3Dアニメーション作品です。鑑賞会では、まず作品を鑑賞し、その後、対話や作品に関する情報提供を行ない、その上でもう一度作品を鑑賞します。

※本展では、各人の研究のために映像・音声・写真による記録を行ないます。来場に際しあらかじめご了承いただけますと幸いです。